

賀正



明けましておめでとうございます

新型コロナウイルスは5類に移行したものの、再びインフルエンザとともに蔓延しておりますが、会員各位におかれましてはご無事でお過ごしでしょうか。

日頃は紫庭会交流活動ならびに現役学生の支援にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、昨年後半の現役の主な戦績は、秋季関東学生リーグ戦で男子が2部2位で惜しくも入替戦出場を逃しました。女子は1部で混戦の末6位でしたが、入替戦は勝利し1部残留となりました。秋季東京六大学リーグ戦では、男子が4位。女子は3位でした。

全日本学生インドアー女子に水澤・横山(4年・1年)、関東学生インドアー男子に山下・北爪(4年・2年)、同女子に水澤・横山が出場しました。

昨年の紫庭会の会員交流事業は、春季関東リーグ応援ツアーを中止し、10月のホームカミングデーも出店を中止としましたが、東京六大学マスターズリーグ戦は今年1月13日(土)に立教富士見グラウンドで開催の予定です。

昨年12月17日(日)に開催された紫庭会総会および納会には、松本前会長はじめ多くのOB・OGに参加していただきました。特に西君(令和2年卒)の尽力により若手OB・OGが多数参加して総勢90人を超える盛大な納会となりました。千葉総監督から「納会で現役よりOB・OGが多いのは、監督26年目で初めてです。」と喜びの発言がありました。

一方、紫庭会費納入については、毎年OB・OGにご協力いただいておりますが、昨年も目標の金額に届いておらず厳しい結果でした。

今春入部予定者については、アスリート推薦、アスリート選抜入試、自由選抜入試で、現在男子4名、女子3名が合格しており、さらに一般入試、指定校(現在男子2名確定)からの入部者も増えることを期待しています。厳しい環境下ではありますが、勧誘スタッフが頑張っており、本年はさらに戦力が強化されるものと期待しています。

なお現役の歓送迎会を3月20日(祝)に開催いたします。会員各位のご参加をお待ちしております。

現役は、これから新シーズンへスタートします。今年こそ男子は関東学生リーグ1部復帰、女子は1部優勝、インカレ優勝に挑戦してくれるものと期待しています。

つきましては、会員各位のご理解とご支援を重ねてお願い申し上げますとともに、会員各位におかれましてはご自愛いただき、素晴らしい1年となりますようお祈り申し上げます。

2024年1月1日
紫庭会会長 柳下 秋久